

下関港東港地区「あるかぼーと」開発事業公募準備委員会議事概要（第2回）

1. 日時 平成20年3月6日（木） 10:00～12:00
2. 場所 唐戸市場 2F 会議室
3. 出席者 坂本委員長、米田委員、大和委員、岡村委員（途中退席）、河野委員、岩本委員、波多野委員（代理：森本部次長）、大津委員（代理：西野部次長）
4. 議事
 - (1) 委員会の運営について
 - (2) 当該地区の利用の基本的な考え方について
 - (3) 公募に記載する事項について
 - (4) その他
5. 議事概要
 - (1) 委員会の運営について
 - ・本準備委員会は、委員の自由で活発な意見を期待する観点から非公開とするが、委員会終了後、議事概要を速やかに作成し、委員長に確認の上公開することとし、議事録は各委員に確認の上後日公開することを決定した。
 - (2) 基本的な考え方及び記載事項についての意見交換
 - ・公園は集客力がなく集客力があり賑わいのあるよい施設ができると人が集まり地元商店街も潤う。
 - ・集客できる良い施設を早く作るべきだ。
 - ・コンセプトは明確に示しておくべきである。
 - ・コンセプトの中に海の駅の発想を入れてはどうか。
 - ・下関と門司は海峡コリドールのコンセプトが重要である。
 - ・唐戸から駅まで歩いていけるようにするためにはこの場所は重要である。
 - ・公募条件が厳しくなると提案が出にくくなる可能性がある。提案が出やすいものとしたほうがよい。
 - ・逆により具体的な項目を提示したほうが提案しやすくなるのではないか。
 - ・地元とよい関係を作ることが大事であるため、大規模店舗の立地に関するガイドラインの遵守は項目を入れるべきだ。
 - ・公募要件の中に関門景観形成指針を踏まえるべきとする項目を入れる。
 - ・平面図だけでなく誰が見ても理解できるようなCGや模型の提出（審査過程の中での提出）を明記するべき。
 - ・審査委員会については、必要に応じ専門的見地から評価する必要があるため審査委員会の下に専門部会を設けることなどが考えられる。
 - (3) その他
 - ・ 次回の委員会は、平成20年3月下旬で調整する。
 - ・ 次回は公募要項の素案を提示する予定である。